**Ⅰ　代表理事変更の登記**

**１．登記期間**

　代表理事が任期満了などにより退任し、後任者が就任又は重任した場合、２週間以内に主たる事務所の所在地において、変更の登記を行わなければなりません。

**２．主な代表理事の退任事由**

（1） 理事の地位の喪失

代表理事は理事であることを要することから、理事の地位を喪失すれば、当然に退任します。従って、定款に定める理事の任期が満了した場合又は理事の地位を辞任した場合、代表理事としても退任することになります。

定款に定める理事の任期が満了した場合、代表理事としても退任することとなるため、理事会において後任者として旧代表理事を再任した場合においても変更の登記を申請し、退任及び就任を登記する必要があります。

（2）　代表理事の地位の辞任

　　　理事と組合の関係は委任の関係に従うことから、代表理事はいつでも辞任することができます。

（3）　委任の終了事由の発生

　　　　代表理事が破産手続開始の決定を受けた場合又は成年後見開始の審判を受けた場合、委任は終了し、代表理事は退任することとなります。

**３．添付書面**

（1）　理事を選挙した総会（総代会）の議事録

　　　　登記すべき事項につき総会（総代会）の決議を要するときは、登記申請書に総会（総代会）議事録を添付しなければなりません。

（2）　代表理事を選定した理事会議事録

　　　　登記すべき事項につき理事会の決議を要するときは、登記申請書に理事会議事録を添付しなければなりません。

（3）　代表理事を選定した理事会に出席した理事及び監事が理事会議事録に押印した印鑑に係る市町村長が作成した印鑑証明書

　　　　監事に業務監査権限を与えている組合は各理事及び監事に理事会招集を通知しなければなりません。また商業登記規則第61条第４項第３号において「理事会の決議によって代表理事を選定した場合、出席した理事及び監事が理事会の議事録に押印した印鑑につき、市区町村長の作成した証明書を添付しなければならない」とされていることから、業務監査権の有無を問わず、出席した監事の印鑑証明書も添付が必要となります。

　　　　ただし、①再任された代表理事が登記所に提出している印鑑を理事会議事録に押印した場合及び②従前の代表理事が理事又は監事の地位で理事会に出席し、登記所に届出ている印鑑を理事会議事録に押印した場合には、印鑑証明書を添付する必要はありません。

　　　なお、監事に「理事に対する業務監査権限」を与えている組合においては監事は理事会に出席し、必要があると認める場合、意見を述べなければなりません。

（4）　理事が就任を承諾したことを証する書面

　　　　理事が就任を承諾したことを証する書面として就任承諾書を添付しなければなりません。なお、理事の就任承諾書を添付する場合、代表理事に就任した理事のものだけで足り、他の理事については不要です。ただし、理事を選挙した総会（総代会）に当該理事が出席し、議事録に「当選者は席上、就任を承諾した」旨の記載がある場合、この議事録を以って就任承諾書として援用することができます。

（5）　代表理事が就任を承諾したことを証する書面

　　　　代表理事が就任を承諾したことを証する書面として就任承諾書を添付しなければなりません。ただし、代表理事を選定した理事会に当該代表理事が出席し、議事録に「被選定人は席上、就任を承諾した」旨の記載がある場合、この議事録を以って就任承諾書として援用することができます。

（6）　定款

　　　　総会開催時期や理事の任期、役員改選の決議要件などを明らかにするため、定款を添付しなければなりません。

（7）　委任状

　　　　代理人により登記申請を行う場合、委任状を添付しなければなりません。

**【代表理事変更登記申請書式例】**

捨

法務局で受付判を押すので、約８cm程度の余白を設ける。

印　　　　　　代理人の認印

事業協同組合以外の組合は、商工組合、商店街振興組合、生活衛生同業組合等に書き換える。(以下同じ。)

**事業協同組合変更登記申請書**

１．会社法人等番号　　0000-00-000000(１２桁)

　　 フ リ ガ ナ　　　 ○○○○

１．名　　　　　称　　○○○○協同組合 **【注】1**

１．主たる事務所　　 新潟県○○市○○町○丁目○番○号　**【注】2**

１．登記の事由　　 代表理事の変更

１． 登記すべき事項　**【注】３**

【重任の場合】

　令和○○年○月○日次のとおり重任

新潟県○○市○○町○丁目○番○号

代表理事　　○○○○

【就任の場合】

　令和○○年○月○日代表理事○○○○は資格喪失により

　　退任

令和○○年○月○日次のとおり就任

新潟県○○市○○町○丁目○番○号

代表理事　　○○○○

令和○○年○月○日次のとおり就任

新潟県○○市○○町○丁目○番○号

代表理事　　○○○○

(b)　別紙のとおり

１．添付書類 総会(総代会)議事録　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１通　 理事会議事録　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１通 印鑑証明書　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ○通　 就任承諾書は、総会及び理事会議事録の記載を援用する。

定款**【注】４**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１通　 委任状　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　 １通

上記のとおり登記の申請をする。

　 捨

　 印　　　　　　　　代理人の認印

令和○○年○月○日 　　　　　　法務局へ申請書を提出する日

新潟県○○市○○町○丁目○番○号 　　　　　 主たる事務所の所在場所

申請人 ○○○○協同組合

新潟県○○市○○町○丁目○番○号 　　　　　　 代表理事の自宅住所

代表理事 　　○○　○○

新潟県○○市○○町○丁目○番○号　　　　　　　　 代理人の自宅住所

上記代理人 　　○○　○○　　㊞　　　　　　　　　代理人の認印**【注】５**

連絡先の電話番号　　○○○-○○○-○○○○

新潟地方法務局　　　　 御中

|  |  |
| --- | --- |
|  | **【注】1**申請書の「名称」の上部に、法人名のフリガナを記載する。  ※フリガナは法人の種類を表す部分を除いて、カタカナでスペースを空けずに詰めて記載する。 例：協同組合  **【注】2**　主たる事務所、代表理事、代理人の住所が新潟市内である場合は、新潟県を省略す  ることができる。  **【注】3**　「登記すべき事項」を直接記載しない場合は、「別添CD-Rのとおり」のように記載し、  　　　　併せて磁気ディスクを提出する（使用可能な磁気ディスクはCD‐ROM、CD-R、  　　　　DVD-ROM、DVD-R）。  　　　　※磁気ディスクの入力内容は法務省ホームページを参照  **【注】4**定款の原本を添付する。  **【注】5**代表理事が申請人となる場合は、「添付書類」から委任状を削るとともに、代理人の住所及び氏名を削り、代表理事は登記所に届出た代表理事印を押印する。 |

※書面が2枚以上にわたる場合は、割印を押します。

捨印

捨印

捨印

捨印

**○○○○協同組合第○回通常総会（総代会）議事録**

１．招集年月日　　　令和○年○月○日 【注】１

１．開催日時　　　　令和○年○月○日　午前（後）○時

１．開催場所　　　　新潟県○○市○○町○丁目○番○号「○○会館○○室」【注】２

１．理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

(1) 理事数 ○名　 出席理事数　○名（本人出席）

(2) 監事数 ○名　 出席監事数　○名（本人出席)

１．組合員数及び出席者数並びに出席方法

(1)組合員数　　　○○名

(2)出席者数　　　○○名 本人出席 　　○○名

委任状出席　　 ○名

書面出席　　　　○名

１．出席理事の氏名　○○○○、○○○○、○○○○、○○○○

１．出席監事の氏名　○○○○、○○○○

１．議長の氏名　　　　○○○○

１．議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名　　○○○○

１．議事経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権数）

定刻、○○氏開会を宣し、本日の通常総会（総代会）は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、理事長○○氏挨拶の後、議長の選任を諮ったところ、満場一致で○○氏が議長に選任され、議長席に着き、議案の審議に入った。

|  |
| --- |
| 【注】１　開催日の10日前まで（10日を下回る期間を定款に定めている場合はその日数）に組合員に文書が到達するように発すること。  【注】２　組合の主たる事務所の所在地で開催することが望ましい。 |

第１号議案　令和○○年度　事業報告及び決算関係書類承認の件 【注】３

|  |
| --- |
| 【注】３　質問や意見、異議等があった場合はその内容を記載し、全員の同意がない場合は「賛成○○名、反対○○名により、原案どおり承認した。」と記載する。  ……以下の各議案において同様 |

議長は、理事○○氏に当期（自令和○○年○月○日至令和○○年○月○日）における事業報告書の内容を報告させ、次いで事務局○○氏に当期の決算関係書類を説明させ、監事○○氏から「正確かつ適切であった。」旨の監査報告があり、質疑応答の後、これを議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認した。

捨印

捨印

捨印

捨印

第２号議案　令和○○年度　事業計画及び収支予算決定の件 【注】４

議長は、予め配布の令和○○年度（自令和○○年○月○日至令和○○年○月○日）における事業計画及び収支予算を事務局○○氏に説明させ、質疑応答の後、これを議場に諮ったところ、満場異議なくこれを決定した。

|  |
| --- |
| 【注】４　予算関係では、科目の流用や更正等について、附帯決議をしておくことが望まし  い。 |

第３号議案　令和○○年度　賦課金の額及びその徴収方法決定の件　【注】５

議長は、本議案を説明し、これを議場に諮ったところ、全員の同意により次のとおり決定した。

賦課金の額 １組合員 平等割 月額○○円

１組合員 差等割 月○○につき○○円（○○割、○○高）

徴収の方法　　毎月末までにその月分を組合宛納入する。

|  |
| --- |
| 【注】５　額などに変更がなくても毎年、決定する。 |

第４号議案　令和○○年度　使用料、手数料及び転貸手数料の最高限度決定の件【注】６

議長は、本議案を説明し、これを議場に諮ったところ、全員の同意により次のとおり決定した。

使用料　　　○○に対し、最高○○円とし、理事会で決定する。

手数料　　　○○に対し、最高○○％とし、理事会で決定する。

転貸手数料　　　最高年○○％とし、理事会で決定する。

|  |
| --- |
| 【注】６　規約で定めている場合は、毎年、議決することは要しない。変更する場合は規約を改  正する。 |

第５号議案　令和○○年度　借入金残高の最高限度決定の件　【注】７

議長は、本議案を説明し、これを議場に諮ったところ、全員の賛成により次のとおり決定した。

借入金残高の最高限度　　金○○○万円

第６号議案　令和○○年度 １組合員に対する貸付残高及び債務保証残高の最高限度決定の件 【注】７

議長は、本議案を説明し、これを議場に諮ったところ、全員の賛成により次のとおり決定した。

１組合員に対する貸付残高の最高限度 金○○円

１組合員に対する債務保証残高の最高限度 金○○円

捨印

捨印

捨印

捨印

|  |
| --- |
| 【注】７　①｢借入金(貸付等)の最高限度額｣ではなく、疑義が生じないよう、記載例のとおり｢借入金  (貸付等)残高の最高限度｣を議決すること。  　　　　 ②この決議は、次期通常総会（総代会）まで有効とする。……など期限を明確にし、疑義が生じないようにすることが望ましい。 |

第７号議案　加入手数料決定の件 【注】８

議長は、本議案を説明し、これを議場に諮ったところ、全員の賛成により次のとおり決定した。

加入手数料　　　金○○○円

|  |
| --- |
| 【注】８　加入手数料は、出資証券の発行費用等、加入に際してかかる事務的費用を徴収するもの  である。加入金は、持分調整金であるので持分の払い戻しが出資額限度とする組合は徴収  できない。なお、積算根拠のないのれん代は､徴収できない。また、手数料の額を規約で定  めている場合は、毎年、議決することは要しない。変更する場合は規約を改正する。 |

第８号議案　令和○○年度　役員報酬決定の件　【注】９

議長は、本議案を説明し、これを議場に諮ったところ、全員の同意により次のとおり決定した。

理事長　　月額○○円 　　副理事長　　月額○○円　　専務理事　　月額○○円

監事　　 年額○○円（○月、○月にそれぞれ○円支給）

|  |
| --- |
| 【注】９　理事、監事の報酬の設定は、それぞれに区分し、総会（総代会）の議決を経る。（会社法第  361条及び第387条準用。）また、法人税法上、支給時期、支給額を定めておく必要がある。 |

第９号議案　定款一部変更の件 【注】１０

議長は、事務局○○氏に定款第７条（事業）を次のとおり変更したい旨、説明させた後、これを議場に諮ったところ、全員の同意により原案どおり決定した。

(事業)

第７条　本組合は、第１条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1)　組合員の取り扱うＡ品及びＢ品の共同購買

(2)　組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の

普及を図るための教育及び情報の提供

(3) 組合員の福利厚生に関する事業

(4) 前各号の事業に附帯する事業

２　第１項第３号の規定により慶弔見舞金を給付する場合の給付金額は10万円を超えてはならないものとする。

なお、議長は、定款変更の認可申請に当たって本文の趣旨に反しない字句の修正を代表理事に一任したい旨を説明し、これを議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

捨印

捨印

捨印

捨印

|  |
| --- |
| 【注】１０　「……定款の一部を別紙のとおり変更したい旨……」と記載した場合は別紙を議事録の一  部（議長及び出席理事による割印が必要）として添付する必要がある。認可申請書に添付さ  れている変更理由書及び変更しようとする箇所を記載した書面に替えることはできない。 |

第10号議案　役員選挙（又は予選・補選）の件

議長は、当組合の役員全員が、本通常総会（総代会）の終結と同時に任期が満了するので（令和○○年○月○○日任期満了となったので（又は任期満了となるので）／補選の場合は、理事○○氏が令和○○年○月○○日で辞任を申し出たので）この選挙をこれから行う旨を述べ、選挙の方法並びに理事及び監事の数について議場に諮ったところ、……

**投票の場合**

……全員の賛成により、理事○名、監事○名を、議長指名の選挙管理人○名及び選挙立会人○名のもとに、定款第○○条の規定に基づいて連記式（単記式）無記名投票によることに決定したので、議長は選挙管理人及び選挙立会人を次のとおり指名し、投票に入った。

選挙管理人　○○○○ ○○○○

選挙立会人　○○○○ ○○○○

　投票の結果、次の者が当選した。なお、当選者全員は、（予選の場合は現任者の任期満了後）直ちに就任することを承諾した。

理　　　事 ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○

監　　　事 ○○○○ ○○○○

**指名推選の場合**

……全員の同意により、議長の指名する選考委員○名によって、理事○名、監事○名を指名推選の方法で選挙することに決定したので、議長は次の者を選考委員に指名し、選考の間、一時休憩を宣した。

選考委員　　○○○○ ○○○○ ○○○○

　議長は再開を宣し、選考委員代表○○氏より、選考の結果を次のとおり報告を受け、これを議場に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、当選を確定した。

なお、当選者全員は、（予選の場合は現任者の任期満了後）直ちに就任することを承諾した。

理　　　事 ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○

監　　　事 ○○○○ ○○○○

捨印

捨印

捨印

捨印

第１１号議案　○○規約制定（変更）の件

議長は、事務局○○氏に原案を朗読させ、その内容を詳細に説明させた後、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって原案どおり可決した。

報告及び連絡事項　【注】１１

（１）新規加入者の報告について　………省略………

（２）＊＊＊＊について　　　　　………省略………

|  |
| --- |
| 【注】１１　総会(総代会)では、予め通知した事項のみ議決することができる。「第○号議案　その他  の件」等、通知をしていない事項は、原則的に議決できない。 |

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午前（後）○時○分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

令和○○年○月○○日　　　　　　　　　　　　　　　　総会（総代会）開催日

○○○○協同組合第○回通常総会（総代会）

議長理事 ○　　○　　○　　○　　　㊞　　　　　　　　　　　認印を押印

理　　　事 ○　　○　　○　　○　　　㊞　　　　　　　　　　　認印を押印

理　　　事 ○　　○　　○　　○　　　㊞　　　　　　　　　　　認印を押印

理　　　事 ○　　○　　○　　○　　　㊞　　　　　　　　　　　認印を押印

（注）議長及び出席理事の署名又は記名押印は不要であるが、押印がない総会議事録については、登記申請書に添付した場合、当該議事録の補正が困難となるので、議長及び出席理事が記名押印することが便宜である。行政庁への届出の添付書類になる場合も同様である。なお、これは一例であり、議事録の記載事項については施行規則に詳細に規定されている。

捨印

捨印

捨印

捨印

**○○○○協同組合第○回理事会議事録**

１．招集年月日　　　令和○○年○月○日【注】１

１．開催日時　 　令和○○年○月○日　午前（後）○時

１．開催場所　　　　新潟県○市○町○丁目○番○号　　当組合会議室

１．理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

(1) 理事の数 　　 ○人、監事の数　　　○人

(2) 出席理事の数　○人、出席監事の数　○人

１．出席理事の氏名　○○○○、○○○○、○○○○、○○○○

１．出席監事の氏名　○○○○、○○○○

１．議長の氏名　　　　○○○○

１．決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名　　○○○○

１．議事経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権数並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）

定刻、理事○○氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、理事○○氏が議長となり、議案の審議に入った。

|  |
| --- |
| 【注】１　定款の規定により理事全員の同意により招集手続きを省略できる。その場合は、｢招集年月日｣の記載は不要である。また、「理事全員の同意により招集手続きを省略」した旨を記載する。 |

議案　代表理事（理事長）及び専務理事選任の件

議長は、本件について説明し、慎重審議の結果、全員の賛成により次の者が代表理事（理事長）及び専務理事に選任され、直ちにその就任を承諾した。

代表理事（理事長）　　○○○○

専務理事　　　　　 　　○○○○

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午前（後）○時○○分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席理事及び監事がこれに記名押印する。

捨印

捨印

捨印

捨印

令和○○年○月○○日　　　　　　　　理事会開催日

○○○○協同組合理事会

議長理事　 ○　　○　　○　　○ ㊞

理　　事 ○　　○　　○　　○ ㊞

理　　事 ○　　○　　○　　○ ㊞

理　　事 ○　　○　　○　　○ ㊞

監　　事 ○　　○　　○　　○ ㊞

監　　事 ○　　○　　○　　○ 　　 ㊞

|  |
| --- |
| ①　旧代表理事が理事会に出席しているとき  旧代表理事が登記所に届出ている「代表理事印」を押印すれば、他の出席理事及び監事の押印は認印で可。  ②　旧代表理事が新理事若しくは監事に選ばれなかった場合、又は旧代表理事が理事会に出席していないとき  出席した理事及び監事は全員、実印を押印し、さらに全員の印鑑証明書の添付が必要になる。 |

（注）通常の議事録は署名のみで差し支えないが、理事会決議によって代表理事を選定した際の議事録には、署名ではなく記名押印としておくことが登記申請に際して便宜である。これは、代表理事の就任による変更の登記（同一人の退任と就任が連続して行われる「重任」を含む。）の申請書には、議事録に押印した印鑑について、市町村長の作成した印鑑証明書を添付しなければならないためである。（商業登記規則第61条第４項）

（注）総会における役員選挙の結果、当選した理事が旧理事と異なることとなった場合、総会を中断して理事会を開催し、代表理事の予選を行うことはできません。総会が終結した後、理事会を開催し、代表理事を選定しなければなりません。

捨

印　　　　　　　　　　代表理事印

**○○協同組合定款**

（目　的）

第１条　・・・・・・・・

・

・　　　　　　　　　　　（定款の全条文を記載する。）

・

（＊＊＊＊）

第○○条　　・・・・・・・・

上記は、当組合の定款に相違ありません。

令和○○年○○月○○日　　　　　　　　　　　　　　新代表理事就任日以降登記申請日までの日

新潟県○○市○○町○丁目○番○号　　　　　主たる事務所の所在場所

　　　　○○○○協同組合

　　　　　代表理事 　○　○　○　○　　㊞　　　　　　代表理事印

　　　　　　　　 　 新代表理事

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ＊定款の一部（定款抄本）を添付する場合は、少なくとも名称、事務所の所在地、役員の定数、役員の任期、員外役員（又は役員の要件）、代表理事の職務、役員の選挙、総会及び理事会に関する規定の条文を記載し、定款抄本である旨を下記の記載例にならって証明すること。また、抄本が複数ページにまたがる場合、割印すること。 | | |
|  | 本抄本は原本と相違ありません。  令和○○年○○月○○日  　　　新潟県○○市○○町○丁目○番○号  　　　　　○○○○協同組合  　　　　　　　代表理事　○　○　○　○　㊞【代表理事印】 |  |
|  | | |

捨

印 代表理事印

委　　任　　状

　私は、新潟県○○市○○町○丁目○番○号、○○○○を代理人として次の行為を委任する。

１．代表理事変更の登記を申請する一切の件

令和○○年○○月○○日　　　　　　　　　　　　　　　新代表理事就任日以降、登記申請日までの日

　　　新潟県○○市○○町○丁目○番○号　　　　 　主たる事務所の所在場所

○○○○協同組合

　　　　　代表理事　○　○　○　○　㊞　　　　　　　　　代表理事印

新代表理事

****

**「総会議事録」の記載事項**

監事の権限が会計に関する監査に限定されている場合

＜定款参考例＞

（総会の議事録）

第○○条　総会の議事録は、書面又は電磁的記録をもって作成するものとする。

２　前項の議事録には、少なくとも次に掲げる事項を記載しなければならない。

（１）招集年月日

（２）開催日時及び場所

（３）理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

（４）組合員数及び出席者数並びにその出席方法

（５）出席理事の氏名

（６）出席監事の氏名

（７）議長の氏名

（８）議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

（９）議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議

決権数）

（10）監事が総会において監事の選任、解任若しくは辞任について述べた意見

（11）監事が総会において述べた監事の報酬等についての意見の内容の概要

（12）監事が報告した会計に関する議案又は決算関係書類に関する調査の結果の内容の概要

**「理事会議事録」の記載事項**

監事の権限が会計に関する監査に限定されている場合

＜定款参考例＞

（理事会の議長及び議事録）

第○○条　理事会においては、理事長がその議長となる。

２　理事会の議事録は、書面又は電磁的記録をもって作成し、出席した理事及び監事は、これに署名し、又は記名押印するものとし、電磁的記録をもって作成した場合には、出席した理事及び監事は、これに電子署名を付するものとする。

３　前項の議事録には、少なくとも次に掲げる事項を記載するものとする。

（１）　招集年月日

（２）　開催日時及び場所

（３）　理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

（４）　出席理事の氏名

（５）　出席監事の氏名

（６）　出席組合員の氏名

（７）　議長の氏名

（８）　決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

（９）　議事経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権数並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）

（10）　理事会の招集を請求し出席した組合員の意見の内容の概要

（11）　本組合と取引をした理事の報告の内容の概要

（12）　その他（理事会が次に掲げるいずれかのものに該当するときは、その旨）

①　招集権者以外の理事による招集権者に対する理事会の招集請求を受けて招集されたものである場合

②　①の請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したものである場合

③　組合員の請求を受けて招集されたものである場合

④　③の請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした組合員が招集したものである場合

４　次の各号に掲げる場合の理事会の議事録は、当該各号に定める事項を内容とするものとする。

（１）　理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき理事（当該事項について議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をし、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなした場合には、次に掲げる事項

①　理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

②　①の事項の提案をした理事の氏名

③　理事会の決議があったものとみなされた日

④　議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

（２）　理事が理事の全員に対して理事会に報告すべき事項を通知し、当該事項を理事会へ報告することを要しないものとした場合には、次に掲げる事項

①　理事会への報告を要しないものとされた事項の内容

②　理事会への報告を要しないものとされた日

③　議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

**磁気ディスク（CD-ROM、CD-R、DVD-ROM、DVD-R）の入力事項**

（代表理事の変更登記の場合）

「役員に関する事項」

「資格」代表理事

「住所」○県○市○町○丁目○番○号

「氏名」法務次郎

「原因年月日」令和○○年○○月○○日退任

「役員に関する事項」

「資格」代表理事

「住所」○県○市○町○丁目○番○号

「氏名」法務一郎

「原因年月日」令和○○年○○月○○日就任

（代表理事の重任の場合）

「役員に関する事項」

「資格」代表理事

「住所」○県○市○町○丁目○番○号

「氏名」法務太郎

「原因年月日」令和○○年○○月○○日重任

　申請書に記載する事項のうち，登記すべき事項について，申請書の記載に代えて電磁的記録媒体（これに準ずるものを含む。以下同じ。）を提出することができます（商業登記法第１７条第４項）。この制度は，電磁的記録媒体自体が申請書の一部となりますので，電磁的記録媒体の内容を別途印刷して添付する必要はありません。

　なお，電磁的記録媒体の作成に当たっては，次の点に御留意ください。

１　電磁的記録媒体の種類

　　ア 　ＣＤ－ＲＯＭ（１２０ｍｍ，ＪＩＳ Ｘ ０６０６形式）

　　イ 　ＣＤ－Ｒ（１２０ｍｍ，ＪＩＳ Ｘ ０６０６形式）

　　ウ 　ＤＶＤ－Ｒ（１２０ｍｍ，ＪＩＳ Ｘ ０６１０形式）

　　エ 　ＤＶＤ－ＲＯＭ（１２０ｍｍ，ＪＩＳ Ｘ ０６１０形式）

２　記録の方法

　(1) 文字コードは，シフトＪＩＳ（※）を使用し，すべて全角文字で作成してください。

　(2) 文字フォントは，「ＭＳ明朝」，「ＭＳゴシック」等いずれのフォントを使用していただいても構いません。

　(3) 使用する文字は，Microsoft(R)　Windows(R)端末で内容を確認することができるもので作成願います。特に，(1)，(2)，(3)等の文字は，ＯＳが異なると文字化けすることがありますので御留意ください。

　(4) タブ（Tab）を使用しないでください。字下げや文字の区切り等により空白が必要な場合は，スペース（全角）を使用してください。

　(5) 数式中で使用する分数の横線は，「─」（シフトＪＩＳの0X849F（区点：0801））を使用してください。

　(6) ファイルは，テキスト形式で記録し，ファイル名は，「（任意の名称）.txt」としてください。（例 株式会社・設立.txt）。

　(7) 電磁的記録媒体には，フォルダを作成しないでください。

　(8) １枚の電磁的記録媒体には，１件の申請に係る登記すべき事項を記録してください。

　(9) 電磁的記録媒体には，申請人の氏名（法人にあっては，商号又は名称）を記載した書面をはり付けてください。

　※ 　シフトＪＩＳであっても，ＪＩＳ Ｘ２０８に含まれないＩＢＭ拡張文字，ＮＥＣ選定ＩＢＭ拡張文字及びＷｉｎｄｏｗｓ外字はご利用いただけませんので，御注意下さい。

（法務省：商業・法人登記申請における登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体の提出について）